

8/10 中日

(第3種郵便物認可)

# 愛大生 地域課題を探る

## 弥富 政策提言の論文発表へ

愛知大(名古屋市中村区)法学部で地方自治を専攻する三、四年生四十三人が八日、弥富市を訪れ、市職員に地域課題について質問



市が抱える課題について市職員(手前)に質問する学生ら。弥富市十四山スッセンターで

した。研究活動の一環で、内容を政策提言として論文にまとめ、市が来年度策定する第二次総合計画の参考にし

てもいい。四十三人は同大の入江谷子教授(右)のゼミ生。入江教授が同市の総合計画に関する審議会の委員を務めており、市がゼミ活動の実践の場にもなっている。

質問に先立ち学生は五月に同大で市職員から講義を受け、「観光政策」や「農業の担い手対策」など十のテーマを設定。この日は市十四山スポーツセンターと市保健センターで、テーマ別のグループに分かれ、担当職員と意見交換した。

考えたことと現実の違い、十二月に一部を服部彰文市長や市民に政策提言として発表する予定。

学生らは今後グループごとに論文を作成

(大野雄一郎)

高齢者による地域防

犯パトロールの在り方を研究するグループ

は、防犯団体の数や活動内容を危機管理課の職員に質問。市主導で

パトロール団体を立ち上げる難しさを教わり、三年の永井俊光さ

ん(三〇)は「学生が頭で